

- 1) 日吉 巧:好中球エラスターゼによる歯周炎重症化機序と新規治療法の探索,第4回オーラルサイエンス研究会,長野県松本市,2022.11.13.

【受賞】

- 1) 日吉 巧:好中球エラスターゼの歯内上皮バリア傷害作用による歯周炎重症化メカニズム解析,日本歯周病学会 Young Investigator Award,日本歯周病学会,2022年6月
- 2) 日吉 巧:好中球エラスターゼによる歯周炎重症化機序と新規治療法の探索,優秀発表賞,第4回オーラルサイエンス研究会,2022年11月.

【非常勤講師】

- 1) Maeda T: Adjunct Professor. Faculty of Dental Medicine, Universitas Airlangga, Indonesia.
- 2) 前田健康:朝日大学歯学部客員教授.
- 3) 井上佳世子:人体解剖学. 明倫短期大学.

【公的委員】

- 1) 前田健康:令和4年度医学/歯学教育指導者のためのワークショップコーディネーター. 文部科学省.
- 2) 前田健康:モデル・コア・カリキュラム改訂に関する連絡調整委員会委員. 文部科学省.
- 3) 前田健康:医道審議会臨時委員及び歯科医師分科会員.厚生労働省.
- 4) 前田健康:科学技術政策研究所専門調査委員. 文部科学省科学技術政策研究所.
- 5) 前田健康:大学機関別認証評価委員会専門委員,大学改革支援・学位授与機構.
- 6) 前田健康:科学研究費基盤研究(S)意見書作成委員,日本学術振興会.
- 7) 前田健康:研究支援事業事前評価外部専門家,科学技術振興機構.
- 8) 前田健康:日本学術会議第25期連携会員(歯学委員会).
- 9) 前田健康:日本学術会議第25期連携会員(基礎系歯学分科会).
- 10) 前田健康:全国歯科大学学長歯学部長会議常置委員会委員.
- 11) 前田健康:新潟警察歯科医会顧問.
- 12) 前田健康:スチューデントデンティスト運営協議会座長
- 13) 前川知樹:日本学術会議第25期連携会員(基礎系歯学分科会).
- 14) 前川知樹:日本学術会議第25期連携会員(臨床系歯学分科会).

- 15) 前川知樹:日本学術会議第25期連携会員(病態系歯学分科会).
- 16) 前川知樹:日本学術会議第25期連携会員(若手アカデミー).
- 17) 前川知樹:日本学術会議第25期連携会員(科学者委員会 学術研究振興分科会).

【Editorial Board】

- 1) Maeda T: Archives of Histology and Cytology
- 2) Maeda T: Anatomical Science International
- 3) Maeda T: Biomedical Research
- 4) Maeda T: Journal of Oral Tissue Engineering
- 5) Maeda T: Frontiers in Dental Medicine
- 6) Maeda T: Journal of Clinical Medicine
- 7) Maekawa T: Frontiers in Oral Health

【その他委員】

- 1) 前田健康:新潟歯学会(会頭)
- 2) 前田健康:歯科衛生学シリーズ編集委員

口腔生命福祉学科

【著書】

- 1) 日高勝美編者:荻原明弘:10章 学校保健 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学、医歯薬出版、東京、2022.
- 2) 前田健康(監修),小野和宏(編集):大学で学ぶための学習ガイドブック 第2版,新潟大学歯学部,新潟,2022.
- 3) 小野和宏,丹原惇:第11章 レポートを書く. 前田健康(監修),小野和宏(編集):大学で学ぶための学習ガイドブック 第2版,182-192頁,新潟大学歯学部,新潟,2022.
- 4) 小野和宏:第2章 歯学部学生の受け入れ. 日本歯科医学教育学会白書作成部会(編集):歯科医学教育白書2021年版(2018~2021年),12-18頁,日本歯科医学教育学会,東京,2023.
- 5) 中村健:生活保護法の概要と役割.最新・はじめて学ぶ社会福祉 貧困に対する支援(中村健 他編),80-95頁,ミネルヴァ書房,京都,2022.
- 6) 中村健:ケースワーク業務の外部委託化に関する報告書.季刊公的扶助研究 第264号(中村健 他),11-15頁,萌文社,東京,2022.
- 7) 中村健:2年連続オンライン開催の全国セミナー.季刊公的扶助研究 第267号(中村健 他),46頁,萌文社,東京,2022.

【論 文】

- 1) Ohkura N, Yoshiba K, Yoshiba N, Oda Y, Edanami N, Ohshima H, Takenaka S, Okiji T, Noiri Y. Prostaglandin E2-Transporting pathway and its roles via EP2/EP4 in cultured human dental pulp. *J Endod.* 2023 doi: 10.1016/j.joen.2023.01.009.
- 2) Edanami N, Belal RSI, Takenaka S, Yoshiba K, Gutierrez REB, Takahara S, Yoshiba N, Ohkura N, Noiri Y. In vivo assessment of the calcium salt-forming ability of a new calcium silicate-based intracanal medicament: Bio-C Temp. *Dent J* 11(4):91, 2023. <https://doi.org/10.3390/dj11040091>
- 3) Ohkura N, Yoshiba K, Yoshiba N, Edanami N, Ohshima H, Takenaka S, Noiri Y. SVCT2-GLUT1-mediated ascorbic acid transport pathway in rat dental pulp and its effects during wound healing. *Sci Rep* 13(1):1251, 2023. doi: 10.1038/s41598-023-28197-9.
- 4) Shalehin N, Seki Y, Takebe H, Fujii S, Mizoguchi T, Nakamura H, Yoshiba N, Yoshiba K, Iijima M, Shimo T, Irie K, Hosoya A. Gli1⁺-PDL cells contribute to alveolar bone homeostasis and regeneration. *J Dent Res* 101(12):1537-1543, 2022.
- 5) Yoshihara A, Nakashima K, Suwama K, Odajima A, Yamaga T, Ogawa H: Interaction between serum vitamin C levels and smoking on the periodontal condition in older adults. *J Periodontal Res* 57: 587-593, 2022.
- 6) Ishiguro-Matsumoto A, Stegaroiu R, Suwama K, Shibata S, Yoshihara A, Ohuchi A: Career outcomes and satisfaction among graduates of a 4-year oral health and welfare baccalaureate program at Niigata University, Japan: A cross-sectional study. *Int J Dent Hygiene* 00:1-12, 2022. <https://doi.org/10.1111/idh.12655>
- 7) Iwasaki M, Yoshihara A, Suwama K, Takashi Zaitzu, Seitaro Suzuki, Hikaru Ihira, Norie Sawada, Jun Aida: A cross-sectional study of the association between periodontitis and physical activity in the Japanese population. *J Periodontal Res* 58: 350-359, 2023.
- 8) Kiswanjaya B, Bachtiar-Iskandar HH, Yoshihara A: Correlations of the Osteoporosis Self-Assessment Tool for Asians (OSTA) and Three Panoramic Indices Using Quantitative Ultrasound (QUS). *Bone Densitometry. Dent J* 11(2): 34, 2023.
- 9) Thwin KM, Tun TZ, Kaneko N, Nohno K, Ogawa H: Clinical and Microbial Evaluation of Dental Caries Status and Associated Factors Among Primary Schoolchildren in Myanmar: A Cross-Sectional Study. *Asia Pac J Public Health* 35(1):42-49,2022.
- 10) Thwin KM, Lin WT, Kaneko N, Nohno K, Ogawa H: Anti-caries and anti-microbial effects of school-based fluoride programs in Myanmar schoolchildren. *Oral Health Prev Dent* 20:165-172, 2022.
- 11) Morozumi T, Nakayama Y, Shirakawa S, Imamura K, Nohno K, Nagano T, Miyazawa H, Hokari T, Takuma R, Sugihara S, Gomi K, Saito A, Ogata Y, Komaki M: Effect of Locally Delivered Minocycline on the Profile of Subgingival Bacterial Genera in Patients with Periodontitis: A Prospective Pilot Study. *Biomolecules* 12 : 719, 2022.
- 12) Mizoguchi N, Nohno K, Yoshihara A, Ito K, Funayama S, Ogawa H : Association of hyper?low-density lipoprotein and hypo-high-density lipoprotein cholesterolemia with low saliva flow rates in Japanese community-dwelling elders. *Int Arch Otorhinolaryngol* 26(3) 0042-1744167, 2022.
- 13) Endo A, Niimi K, Kato Y, Nohno K, Hasebe D, Hayashi T, Saito I, Kobayashi T : Examination of factors affecting condylar bone changes following surgical-orthodontic treatment. *Cranio* 13 : 1-11, 2022.
- 14) Yoshimoto T, Hasegawa Y, Furihata M, Yoshihara A, Shiramizu M, Maria MTS, Hori S, Morikawa M, Marito P, Kaneko N, Nohno K, Nose H, Masuki S, Ono T: Effects of Interval Walking Training on Oral Health Status in Middle-Aged and Older Adults: A Case-Control Study. *Int J Environ Res Public Health* 19: 14465, 2022
- 15) Karawekpanyawong R, Nohno K, Kubota Y, Ogawa H: Oral Health and Nutritional Intake in Community-Dwelling 90-Year-Old Japanese People: A Cross-Sectional Study. *Gerodontology* 40(1):100-111,2023.
- 16) 大塚 紘未, 柴田 佐都子, ステガロユ ロクサーナ, 大内 章嗣: 介護保険施設における栄養・口腔衛生管理に係る介護報酬請求算定状況と歯科専門職等の参画状況との関連. *新潟歯学会誌* 52(1):11-18, 2022.
- 17) 古田彩佳, 柴田佐都子, 池田吉史, ステガロユ ロクサーナ, 小川友里奈, 松本明日香, 大内章嗣: 通所型障害者福祉施設の知的障害者における口腔の健康状態・保健行動および実行機能の質問紙評価. *新潟歯学会誌* 52(2): 19-28, 2022.
- 18) 柴田 佐都子, 由利由依, ステガロユ ロクサーナ, 大内 章嗣: 新潟県の通所型障害者福祉施設における歯科との連携状況ー連携状況および従事者の連携必要性認識との関連因子ー. *日本歯科衛生学会雑誌* 17(2):29-36, 2023.
- 19) 森尾郁子, 關奈央子, 富士谷盛興, 藤井万紀子,

ステガロコ ロクサーナ, 川口陽子: 歯学領域における国際的人材育成について～日本歯科医学会連合会員学会における国際活動の実態と課題～. 日本歯科医学会連合雑誌 1(1):22-26, 2023.

- 20) 興地隆史, 重谷佳見, 吉羽邦彦, 大島勇人: GaAlAs 半導体レーザーの象牙質・歯髄複合体に対する硬組織形成促進作用. 日本レーザー医学会誌 43(2): 113-119, 2022.
- 21) 小田島あゆ子, 葭原明弘, 石上和男: 地域在住高齢者を対象とした口腔機能訓練が与える頸部可動域の改善効果. 口腔衛生会誌 72: 11-17, 2022.
- 22) 木村有子, 柴田由美, 小田島あゆ子, 隅田好美, 福島正義, 大内章嗣: 歯科大学病院に勤務する中堅歯科衛生士の成長過程に関する質的研究 「配置転換」および「役割追加」に対するリフレクシヨンの変遷. 日歯衛会誌 17 (1) : 24-33, 2022.
- 23) 諏訪間加奈, 野上有紀子, 葭原明弘: 小学生における口唇閉鎖力の年齢による変化と関連要因についての研究. 口腔衛生会誌 72: 92-99, 2022.
- 24) 大湊麗, 小野和宏, 児玉泰光, 結城龍太郎, 永井孝宏, 小林亮太, 小林孝憲, 飯田明彦, 濃野要, 宮田昌幸, 小林正治, 齋藤功, 高木律男, 富原圭: 二段階口蓋形成手術法における幼児期前期の言語管理に関する検討 口蓋化構音と硬口蓋残遺裂の関連性にもとづいて. 日口蓋裂会誌 47(1): 20-29, 2022.
- 25) 濃野要: 公衆衛生におけるフッ化物応用のこれからー集団フッ化物洗口の長期効果と日本における食事摂取基準ー. 新潟歯会誌 52(1):1-9, 2022.
- 26) 結城龍太郎, 児玉泰光, Andrea Rei Estacio Salazar, 大湊麗, 永井孝宏, 山田茜, 小林亮太, 市川佳弥, 丹原惇, 加藤純也, 朝日藤寿一, 飯田明彦, 小野和宏, 齋藤功, 高木律男: 片側性唇顎口蓋裂児の二段階口蓋形成手術後の 5-Year-Olds' Index での評価ー軟口蓋形成法および硬口蓋閉鎖時期の影響ー. 日本口蓋裂学会雑誌 47 (3) : 200-209, 2022.
- 27) 小野和宏, 松下佳代, 齋藤有吾: 専門教育で身につけた問題解決スキルの汎用性の検討ー遠い転移に着目してー. 日本教育工学会論文誌 47 (1) : 27-46, 2023.
- 28) 小野和宏, 齋藤有吾, 松下佳代: 問題解決スキルの学習におけるオンライン PBL の有効性ー直接評価による対面との比較ー. 名古屋高等教育研究 23: 71-90, 2023.

【科研費獲得】

- 1) 吉羽邦彦, 吉羽永子, 枝並直樹, 細矢明宏, 入江一元: 歯髄の創傷治癒・再生過程における Gli1 陽性幹細胞の動態と分化誘導機構の解明. 日本学術振興

会学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C) 21K09914, 2022.

- 2) 吉羽永子, 吉羽邦彦, 前田健康, 前川知樹: マクロファージの表現型に影響する細胞外基質ラミニンの機能解析. 科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) 基盤研究 (B) 22H03259, 2022.
- 3) 細矢明宏, 吉羽邦彦, 荒川俊成, 建部廣明, 溝口利英: 株化歯根膜幹細胞の樹立と骨芽細胞分化メカニズムの解明. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C) 22K10019, 2022.
- 4) 吉羽永子, 吉羽邦彦, 大倉直人, 枝並直樹: ヒト歯髄の創傷治癒過程における M2 マクロファージとシュワン細胞の相互作用の解明. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C) 19K10146, 2022.
- 5) 大倉直人, 吉羽永子, 吉羽邦彦, 柿原嘉人, 大島勇人: アスコルビン酸輸送担体を介した象牙芽細胞分化を促進させる歯髄再生メカニズムの解明. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C) 19K10147, 2022.
- 6) 米澤大輔, 葭原明弘 (分担) 他: 全部床義歯または両側遊離端義歯新製時の栄養指導が高齢者の栄養状態と咀嚼能力に与える影響, 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究(C), 20K10290, 2022.
- 7) 葭原明弘 (代表) 他: 歯周組織および口蓋扁桃の病態からみた慢性腎臓病に対する多角的発症メカニズムの解明, 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究(B), 18H03013, 2022.
- 8) 小坂 健, 葭原明弘 (分担) 他: 成人期における口腔の健康と全身の健康の関係性の解明のための研究, 厚生労働科学研究費補助金 (循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業), 21FA1013, 2022.
- 9) 成田一衛, 葭原明弘 (分担): 腎性老化現象における粘膜免疫の役割, 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究(B), 19H03674H, 2022.
- 10) 葭原明弘 (代表) 他: 口腔および口蓋扁桃マイクロバイオームが慢性腎臓病に及ぼす包括的メカニズムの解明, 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 22K10337, 2022.
- 11) 小田島あゆ子: 高齢者における頭頸部の機能維持による平衡機能低下の抑制効果. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 19K19327, 2019-2023.
- 12) 隅田好美, 小田島あゆ子 (分担) 他: 「社会参加」を促進する地域づくりの課題と主観的・客観的意義: 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 19H01588, 2019-2022.
- 13) 松本明日香: 実行機能評価を活用した知的障害者の

歯磨き改善支援の試み.日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 22K17287,2022.

- 14) 諏訪間加奈:大規模前向き調査によるアルコール摂取と歯科疾患・口腔健康状態との関連の解明. 日本学術振興会科学研究費助成事業 若手研究, 22K17286, 2023.
- 15) 濃野要:超高齢期における口腔機能低下を栄養摂取と身体的フレイルから考える. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 22K10287, 2022.
- 16) 小川祐司, 濃野要:糖尿病患者の脳梗塞リスクに対する抗菌的歯周治療の有用性に関するランダム化比較試験. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 20K10291, 2022.
- 17) 船山さおり, 濃野要:自発性異常味覚の苦味の正体にせまる. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 20K10264, 2022.
- 18) 金子昇, 濃野要:口腔細菌叢のメタゲノム解析によるドライマウスの病態解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 22K10338,2022.
- 19) 伊藤加代子, 濃野要:エクオールは口腔乾燥症, 味覚障害, 舌痛症の新たな治療法となりうるか?. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 22K10310, 2022.
- 20) 小野和宏, 井上誠, 真柄仁, 伊藤加代子:生体と食品へのアプローチによる新たな咀嚼嚥下機能の理解. 基盤研究 (C) (一般), 22K10073, 2022-2024.
- 21) 松下佳代, 小野和宏, 斎藤有吾, 深堀聰子, 丹原惇, 石井英真:分野固有性と汎用性の関係に着目した知識・能力(スキル)の形成と評価. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 18H00975, 2018-2022. (コロナ特例による繰越)
- 22) 松下佳代, 小野和宏, 斎藤有吾, 伊藤通子, 平山朋子, 丹原惇:コンピテンシーの形成・評価の検討ー統合性・分野固有性・エージェンシーに着目してー. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 22H00965, 2022-2025.
- 23) Stegaroiu Roxana,荒井良明, 黒川孝一,田中茂雄:骨梁三次元有限要素モデルの応力からインプラント過重負担と辺縁骨吸収との関連を探索, 日本学術振興会科学研究費補助金研究、基盤研究(C), 20K10031, 2022.
- 24) 柴田佐都子, Stegaroiu Roxana, 池田 吉史, 大内章嗣:知的障害者の口腔保健行動を支援する包括的アセスメントツールの開発, 日本学術振興会科学研究費補助金研究, 基盤研究(C), 課題番号 22K10288, 2022.
- 25) 柴田佐都子, Stegaroiu Roxana, 池田 吉史, 大内章嗣:知的障害者向け口腔保健支援プログラムの開発、

日本学術振興会科学研究費補助金研究、基盤研究 (C), 課題番号 18K09875, 2023.

- 26) 小澤薫, 中村健, 小池由佳:低所得世帯の子どもに対する子育て支援環境の整備に関する実証的研究. 基盤研究 (C), 21K01976, 2021.
- 27) 中村健, 米澤大輔, 小澤薫:生活保護利用をためらわない政策モデルの開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 22k01973, 2022.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Stegaroiu R: Development of effective methods for dental hygiene improvement in persons with intellectual disabilities. The Congress of the University of Medicine and Pharmacy Carol Davila Bucharest, Hybrid: Bucharest (Romania)&Web, November 12, 2022.
- 2) Stegaroiu R: Evidence-based occlusion in implant prosthodontics. Special online course for residents and teaching staff from the Department of Prosthodontics of the Faculty of Dentistry Carol Davila University of Medicine and Pharmacy, September 14, 2022.
- 3) Stegaroiu R: Digital approach in prosthetic dentistry. Special online course for residents and teaching staff from the Department of Prosthodontics of the Faculty of Dentistry Carol Davila University of Medicine and Pharmacy, March 15, 2023.
- 4) 葭原明弘:口腔と他臓器との関連 その医学的根拠ー新潟市高齢者コホート研究ー 日本老年歯科医学会第33回学術大会、新潟市、2022年6月12日.
- 5) 濃野要:日本における集団フッ化物洗口の成人への効果:弥彦調査から. 第71回日本口腔衛生学会・総会(鹿児島市)2022年5月14日, 口腔衛会誌72(増刊):37,2022.
- 6) 小野和宏:ディプロマポリシーの到達度をどう評価するのかー新潟大学歯学部取り組みー. 東北医科薬科大学FD・SD推進委員会 薬学部FD部会・医学部FD部会共催 令和4年度FD講演会, オンライン開催, 2022年5月16日.

【学会発表】

- 1) Sugita N, Komatsu S, Lyu H, Yoshihara A, Kobayashi T, Tabeta K: Uncoupling protein 2 gene polymorphism associated with severe periodontitis in Japanese adults. Europerio10, Copenhagen, 2022年6月15-18日.
- 2) Matsushita K, Ono K, Saito Y: Curriculum and Assessment Linking Courses and a Program: The Theory of PEPA and a Case Study of Niigata University. International Symposium on Higher Education: Learner-Centered Education and Higher Education Quality

Assurance Amid COVID-19, Feb. 23, 2022 (Online).

- 3) 枝並直樹, イブンベラル・ラジサイフラー, 竹中彰治, 吉羽邦彦, 大倉直人, 吉羽永子, 野杵由一郎: 生体活性はケイ酸カルシウム系セメントに普遍的な特性か? -18 種のケイ酸カルシウム系セメントの生体内評価-. 日本歯科保存学会 2020 年度春季学術大会(第 156 回), 2022 年 6 月 16~29 日, Web 開催. 日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 156 回: 24 頁, 2022.
- 4) 大倉直人, 吉羽邦彦, 枝並直樹, 竹中彰治, 野杵由一郎: 歯根形成時におけるピロリン酸および無機リン酸の影響. 第 43 回日本歯内療法学会学術大会, 2022 年 7 月 9 日~25 日. Web 開催 (オンデマンド配信). 日本歯内療法学会学術大会プログラム・抄録集 43 回: 67 頁, 2022.
- 5) 高原信太郎, 枝並直樹, 竹中彰治, 吉羽邦彦, 大倉直人, 吉羽永子, 野杵由一郎. 根尖孔外に漏出したバイオセラミック系シーラーと歯周組織の相互作用. 日本歯科保存学会 2022 年度秋季学術大会(第 157 回), 2022 年 11 月 10, 11 日, 岡山市. 日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 157 回: 125 頁, 2022.
- 6) 枝並直樹, 竹中彰治, 吉羽邦彦, 大倉直人, 吉羽永子, 高原信太郎, 野杵由一郎. ケイ酸カルシウム系貼薬剤と水酸化カルシウム系貼薬剤の Biom mineralization Ability の比較. 日本歯科保存学会 2022 年度秋季学術大会(第 157 回), 2022 年 11 月 10, 11 日, 岡山市. 日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 157 回: 126 頁, 2022.
- 7) 筒井紀子, 諏訪間加奈, 柴田佐都子, 葭原明弘: 歯科診療所通院患者における不安の要因に関する研究 - Modified Dental Anxiety Scale 日本語版 (MDAS-J) を用いた分析 - 令和 4 年度新潟歯学会総会. 新潟市, 2022 年 4 月 16 日.
- 8) 中村夢衣, 諏訪間加奈, 柴田佐都子, 岩崎正則, 葭原明弘: 脳卒中と現在歯数および身体活動の関連: 魚沼コホート研究, 第 71 回, 日本口腔衛生学会・総会, Web 開催, 2022 年 5 月 13 日~5 月 27 日, 口腔衛生学会誌 72 (Suppl): 80, 2022.
- 9) 三鍋尚子, 葭原明弘, 土屋信人, 桑原恵美子, 篠田由華, 宮島沙友里, 横山幸子: 燕市における在宅高齢者歯科保健事業について~笑顔の宅配プロジェクト~, 甲信越北陸口腔保健研究会, 第 33 回総会・学術大会, 松本歯科大学, 2022 年 11 月 19 日.
- 10) Han L, Sugita N, Yoshihara A, Kobayashi T, Yoshie H, Tabeta K: UCP2 polymorphisms, teeth number and daily step count associated with mortality in Sado City, 日本歯周病学会春季大会, 2023.
- 11) 田村浩平, 濃野要, 小川祐司: 地域在住後期高齢者の臼歯部咬合支持喪失と 10 年間の生命予後. 第 71 回日本口腔衛生学会・総会 (鹿児島市) 2022 年 5 月 14 日, 口腔衛会誌 72(増刊): 95, 2022.
- 12) 田中梓, 皆川久美子, 濃野要, 小川祐司: 2 型糖尿病患者における脳梗塞発症リスクと歯周炎との関連. 第 71 回日本口腔衛生学会・総会 (鹿児島市) 2022 年 5 月 14 日, 口腔衛会誌 72(増刊): 99, 2022.
- 13) 伊藤加代子, 泉 直子, 濃野 要, 船山さおり, 金子 昇, 井上 誠: 薬剤性口腔乾燥症患者の特性および治療による自覚症状改善に関する検討. 日本老年歯科医学会第 33 回学術大会 (新潟市) 2022 年 6 月 11 日, 老年歯科医学 37(2): 175-176, 2022.
- 14) 田村浩平, 濃野要, 小川祐司: 地域在住 80 歳健常高齢者における咬合支持の 10 年間の生命予後への影響. 令和 4 年度新潟歯学会第二回例会(新潟市) 2022 年 11 月 12 日 新潟歯会誌 52(2): 101-102, 2022.
- 15) 高昇将, 米澤大輔, 渡辺真光, 濃野要, 小川祐司: 地域在住の部分床義歯装着高齢者の食習慣に関する質的検討. 令和 4 年度新潟歯学会第二回例会(新潟市) 2022 年 11 月 12 日 新潟歯会誌 52(2): 102, 2022.
- 16) 大湊麗, 小野和宏, 児玉泰光, 濃野要, 飯田明彦, 高木律男, 富原圭: 二段階口蓋形成手術法における軟口蓋形成術後の後方裂幅と幼児期前期の言語機能関連. 第 46 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 鹿児島市, 2022 年 5 月 26-27 日, 日本口蓋裂学会雑誌 47 (2): 153 頁, 2022.
- 17) 小野和宏, 斎藤有吾, 松下佳代: 問題解決スキルの学習におけるオンライン PBL の有効性 - 直接評価による対面 PBL との比較 -. 大学教育学会第 44 回大会, 岡山市, 2022 年 6 月 4-5 日.
- 18) Stegaroiu Roxana, 黒川孝一, 荒井良明, 山崎裕太, 田中茂雄. 口腔内スキャナーを活用したインプラント咬合負荷解析用 3 次元有限要素モデルの構築. 日本補綴歯科学会 第 131 回学術大会, 大阪市, 2022 年 7 月 15-17 日, 日本補綴歯科学会雑誌 14 (131 回学術大会特別号): 252 頁, 2022.
- 19) 小川友里奈, 柴田佐都子, 松本明日香, 池田吉史, ステガロユ ロクサーナ, 大内章嗣. 某障害者福祉施設通所知的障害者の実行機能を考慮した歯磨き指導の効果. 日本歯科衛生学会第 17 回学術大会, Web 開催, 2022 年 9 月 18 日~10 月 18 日, 日本歯科衛生学会雑誌 17(1): 81 頁, 2022.
- 20) 中村健: ケースワーカーを支える組織運営. 全国公的扶助研究会・公的扶助研究オンラインセミナー, オンライン, 2022 年 10 月 2 日.

- 21) 小澤薫, 中村健, 小池由佳: 福祉事務所における自立支援プログラムの到達点と課題. 貧困研究会第15回研究大会, 佐久市, 2022年10月30日.
- 22) 中村健: 7月26日付通知の解説と問題提起. 全国公的扶助研究会・公的扶助研究オンラインセミナー, オンライン, 2022年12月4日.

【研究会発表】

- 1) 松下佳代, 小野和宏, 斎藤有吾: PBL カリキュラムと学生の学び. 公開勉強会 学修成果の可視化の取り組みを通して、大学はどう変わるのか 欧州ローニャ・プロセスの実質化を目指す Tuning の取り組みから学ぶ, 九州大学, 2023年1月28日.

【受賞】

- 1) 中村 夢衣, 諏訪間 加奈, 柴田 佐都子, 岩崎 正則, 葭原 明弘: 脳卒中と現在歯数および身体活動量の関連 魚沼コホート研究. 第71回日本口腔衛生学会発表優秀賞, 2022年6月9日.
- 2) 特定非営利活動法人は一もに一プロジェクト(代表理事: 葭原明弘): 公衆衛生活動功労者表彰, 2022.
- 3) 大湊麗, 小野和宏, 児玉泰光, 濃野要, 飯田明彦, 高木律男, 富原圭: 二段階口蓋形成手術法における軟口蓋形成術後の後方裂幅と幼児期前期の言語機能関連. 第46回日本口蓋裂学会学術集会 ポスター賞, 2022.

【その他】

- 1) 小野和宏, 新美奏恵, 西山秀昌, 辻村恭憲, 田中裕, 山崎学, 齋藤直朗, 上野山敦士: 第3章 学習方略・評価 方略・評価の事例⑦. モデル・コア・カリキュラム改訂に関する連絡調整委員会(編集): 歯学教育モデル・コア・カリキュラム 令和4年度改訂版, 92-93 頁, 2023. (https://www.mext.go.jp/content/20230208-mxt_igaku-000026781_00001.pdf) (2023年4月11日閲覧).
- 2) 葭原明弘: は〜と健康相談室、燕三条エフエム放送 2022年4月6日、5月4日,
- 3) 葭原明弘: 「知ってる? 『歯科衛生士』の仕事. 長生きの秘訣は口の中の健康!」、にいがた通信、2022年6月3日.
- 4) 葭原明弘: 住民参加の歯科保健推進、新潟日報、2022年6月8日.
- 5) 葭原明弘: 公衆衛生活動功労者表彰受賞、新潟日報、2022年6月17日.
- 6) 葭原明弘: 児童虐待、テレビ新潟 新潟一番、2022年11月30日.

- 7) Stegaroiu R: Dental Hygiene Education at the Department of Oral Health and Welfare: Training Dental Hygienists as Valuable Work Partners of Dentists, 新潟大学歯学部(マヒドン大学生向け講義), 2023年3月16日.
- 8) 研修会講師: 中村健, 新潟で一番よくわかるケースワーカー講座, 新潟県主催, オンライン, 2022.
- 9) 研修会講師: 中村健, 新潟で一番よくわかる査察指導の話, 新潟県主催, オンライン, 2022
- 10) 研修会ファシリテーター: 中村健, ソーシャルワーカーデイにいがた 2022, 公益社団法人新潟県社会福祉士会主催, オンライン, 2022
- 11) 研修会講師: 中村健, よくわかるケースワーク講座, 千葉県社会福祉協議会主催, オンライン, 2022.
- 12) 研修会講師: 中村健, ヤングケアラーについて, 新潟市五十嵐地区民生委員児童委員協議会主催, 新潟, 2022.
- 13) 研修会講師: 中村健, 生きづらさを抱えた方への支援におけるネットワーク連携の重要性, 新潟市西蒲区社会福祉協議会主催, 新潟, 2022
- 14) 研修会講師: 中村健, アディクトのための生活保護制度, NPO 法人三重ダルク主催, オンライン, 2022.
- 15) 研修会講師: 中村健, 生活保護学習会, 新潟市地域包括支援センターふなえ主催, 新潟, 2022
- 16) 研修会講師: 中村健, これからのひきこもり支援, 柏崎市主催, 新潟, 2022.
- 17) 研修会ファシリテーター: 中村健, ひきこもる心を理解する, 新発田市社会福祉協議会主催, 新潟, 2022.
- 18) 研修会ファシリテーター: 中村健, 続 新潟で一番よくわかる生活保護の話, 新潟市地域包括支援センター山潟主催, 新潟, 2022.
- 19) 研修会ファシリテーター: 中村健, 医・衣・食・美・住に着目したケアプランを考える, 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会主催, 新潟(ハイブリット方式), 2022.
- 20) 研修会ファシリテーター: 中村健, 令和4年度生活保護就労支援員全国研修会, 厚生労働省主催, オンライン, 2022.
- 21) 研修会講師: 中村健, 新潟県内の状況報告, 給付型奨学金シンポジウム実行委員会主催, 新潟, 2022.
- 22) 研修会ファシリテーター: 中村健, Cafe4610 に何が求められているか, 若者応援おせっかいサポーター主催, オンライン, 2023.
- 23) 研修会パネラー: 中村健, 地域共生社会における住まいの確保について, 新潟県主催, 新潟, 2023.
- 24) 研修会講師: 中村健, 誰もが安心して暮らせる地域社会を共に考える, 新発田市主催, 新潟, 2023.
- 25) 研修会講師: 中村健, 子どもの貧困と奨学金問題, 新

潟地区労働者福祉協議会主催,新潟,2023.

- 26) 研修会ファシリテーター:中村健, 地域の高齢者を支えるためにできること,新潟市地域包括支援センター小新小針主催,新潟,2023.
- 27) 研修会ファシリテーター:中村健,みんなで地域でできること,関川村主催,新潟,2023.
- 28) 研修会講師:中村健, 伴走型支援, 新潟市地域包括支援センター山潟主催, 新潟, 2023.

歯科臨床教育学/歯科総合診療科

【論文】

- 1) Miyamoto A, Minagawa K, Nohno K, Kaneko N, Ichikawa Y, Hoshino T, Ito H, Yoshihara A: Prevalence and Cause of Enamel Hypoplasia in Primary Teeth among 1-year-old Japanese Children. *Open Dent J.* 17 : e187421062303021, 2023.
- 2) Hasegawa M, Piriyaprasath K, Otake M, Kamimura R, Saito I, Fujii N, Yamamura K, Okamoto K: Effect of daily treadmill running exercise on masseter muscle nociception associated with social defeat stress in mice. *Eur J Oral Sci* 130(4) : DOI: 10.1111/eos.12882, 2022.
- 3) 宮本 茜, 葭原 明弘: 根面う蝕管理のためのフッ化物応用について フッ化ジアンミン銀, フッ化物パニッシュを中心に. *口腔衛生学会雑誌* 72(3), 152-157, 2022.
- 4) 佐藤拓実, 都野さやか, 中村太, 野村みずき, 長谷川真奈, 藤井規孝: 下顎全部床義歯圧接と下顎第1 大臼歯全部金属冠装着動作の力のコントロールについての検討. *日本総合歯科学会雑誌* 14(1) : 19-29, 2022.
- 5) 伊藤晴江, 長谷川真奈, 中村太, 佐藤拓実, 都野さやか, 野村みずき, 藤井規孝: 卒後研修における同僚評価が研修歯科医の意識に与える影響. *日本歯科医学教育学会雑誌* 38(1) : 52-62, 2022.

【商業誌】

- 1) 長谷川真奈, 岡本圭一郎, Piriyaprasath Kajita, 藤井規孝, 山村健介: エクササイズは顎顔面部の慢性痛を軽減する? 歯界展望, 140(2): 217-220, 2022.

【研究費獲得】

- 1) 藤井規孝: “視野の共有＝プロの目の借用”が歯科治療技術向上に与える影響の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 22K02281, 2022.
- 2) 長谷川真奈: 運動療法が顎顔面部のストレス誘発痛を改善する脳神経メカニズムの解明. 日本学術振興

会科学研究費補助金 若手研究, 21K17133, 2021.

- 3) 佐藤拓実: 歯科治療における invisible technical tips の科学的分析. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 21K13639, 2021.
- 4) 中村太: モーションキャプチャ・システムを用いた歯科診療動作の定量的解析. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 20K18802, 2020.

【学会発表】

- 1) Kajita Piriyaprasath, Mana Hasegawa, Noritaka Fujii, Kensuke Yamamura, Keiichiro Okamoto: Effects of the contagion of social defeat stress on masseter muscle nociception in male mice. 第100回生理学会大会, 京都, 2022年3月14日.
- 2) 長谷川真奈, 伊藤晴江, 佐藤拓実, 中村太, 都野さやか, 野村みずき, 藤井規孝: 本学歯学部3年次学生に対する早期臨床実習2の教育効果について-学生アンケート調査. 第41回日本歯科医学教育学会, web開催, 2022年7月23日～8月20日.
- 3) 佐藤拓実, 伊藤晴江, 長谷川真奈, 中村太, 都野さやか, 野村みずき, 藤井規孝: 早期臨床実習Iのオンライン対応についてのアンケート調査. 第41回日本歯科医学教育学会, web開催, 2022年7月23日～8月20日.
- 4) 中村太, 伊藤晴江, 長谷川真奈, 佐藤拓実, 都野さやか, 野村みずき, 藤井規孝: 本院研修歯科医に対する臨床研修における教育効果についてのアンケート調査報告. 第41回日本歯科医学教育学会, web開催, 2022年7月23日～8月20日.
- 5) 野村みずき, 佐藤拓実, 中村太, 都野さやか, 長澤伶, 長谷川真奈, 藤井規孝: 下顎全部床義歯の適合診査時に加える力のコントロールに関する教育ツールの検討. 新潟歯学会, 新潟, 2022年11月12日.
- 6) 長澤伶, 佐藤拓実, 中村太, 長谷川真奈, 都野さやか, 野村みずき, 宮本茜, 田島稜子, 藤井規孝: ミラーテクニックによる切削技能評価の検討. 第15回日本総合歯科学会学術大会, 小倉, 2022年11月5日.
- 7) 相澤知里, 中村太, 長谷川真奈, 佐藤拓実, 都野さやか, 藤井規孝: 全身疾患を考慮したヘミセクションの術式とその後の補綴方法について検討した症例. 第15回日本総合歯科学会学術大会, 小倉, 2022年11月5日.
- 8) 清野貴仁, 佐藤拓実, 長谷川真奈, 中村太, 都野さやか, 藤井規孝: 前歯部ブリッジ製作を通じて, 患者の下顎運動を咬合器上に再現することの重要性を実感した一症例. 第15回日本総合歯科学会学術大会, 小倉, 2022年11月5日.